

科学基礎論学会 2018年度 総会と講演会プログラム

於 千葉大学(西千葉キャンパス)¹⁾

参加費:無料(非会員:1,000円)

共催 千葉大学文学部

6月16日(土)

【A会場】文学部棟101講義室

9:30~12:00

講演

座長:松本 俊吉(1-2)、中川 大(3-5)

1. 9:30~10:00 横路 佳幸
2. 10:00~10:30 上田 雅信
3. 10:30~11:00 天本 貴之
4. 11:00~11:30 伊藤 遼
5. 11:30~12:00 高谷 遼平

種別概念の独自性と異質な概念の排斥
生物言語学における因果性の概念について
意味論的ダイナミクスと語用論的ダイナミクスについて
フレーゲのパズルとラッセルの命題論
そもそも意味の合成性は必要なのか?

【B会場】文学部棟102講義室

9:30~12:00

講演

座長:菊池 誠(1-3)、佐野 勝彦(4-5)

1. 9:30~10:00 田村 高幸
2. 10:00~10:30 大森 仁
3. 10:30~11:00 藁谷 敏晴
4. 11:00~11:30 田中 大海
5. 11:30~12:00 西牟田 祐樹

内包性公理の復活と分出性公理の役割について
矛盾許容型論理における否定について
Leśniewski存在論の単一公理の分解
部分構造論理間の埋め込み定理の相意味論的証明
反映原理を用いた統一的論理結合子の特徴づけ

【C会場】文学部棟103講義室

9:30~12:00

講演

座長:鈴木 生郎(1-3)、大塚 淳(4-5)

1. 9:30~10:00 高取 正大
2. 10:00~10:30 神原 直樹
3. 10:30~11:00 遠藤 進平
4. 11:00~11:30 鈴木 聡
5. 11:30~12:00 高橋 和孝

分析形而上学におけるイデオロギー概念の再検討
単称主義的因果理論はどのように定義されるか
論理学はいかに形而上学にモノをいうか(あるいは言わないか)
Propositional Attitudes and Measurement Theory
帰納論理とベイズ統計学

【D会場】法政経学部棟106講義室

10:00~12:00

講演

座長:森田 邦久(1-2)、東 克明(3-4)

1. 10:00~10:30 佐々木 俊二
2. 10:30~11:00 徳田 雅彦
3. 11:00~11:30 柳沢 雄太郎
4. 11:30~12:00 清水 哲男

ガロア理論を使わず5次方程式の解の公式不存在の予想
Newton力学的一般相対論の統一場理論による質量の起源
ベルの不等式の別解釈
「万物の尺度」を発見した!

12:15~13:30 評議員会(法政経学部棟法政経第一会議室)

13:40~14:10 総会(法政経学部棟105講義室)

14:30~17:45 シンポジウム 宇宙科学の哲学の可能性——宇宙探査の意義と課題を中心に

<司会者> 伊勢田 哲治²⁾

(法政経学部棟105講義室)

<オーガナイザ兼提題者> 呉羽 真³⁾

<提題者> 寺菌 淳也⁴⁾、伊藤 邦武⁵⁾、立花 幸司⁶⁾

18:00~20:00 懇親会⁷⁾ (西千葉キャンパスフードコート1)

6月17日(日)

【A会場】文学部棟101講義室

9:30~12:00

ワークショップ

数学の哲学における構造概念について再考する

※英語使用

Reconsidering the Notion of Structure in Philosophy of Mathematics

<オーガナイザ> 伊藤 遼

<提題者> Leon Horsten、伊藤 遼、大西 琢朗

【B会場】文学部棟102講義室

10:30~12:00

講演

座長:信原 幸弘(1)、飯田 隆(2-3)

1. 10:30~11:00 過能 洋平
2. 11:00~11:30 山田 浩司
3. 11:30~12:00 入江 俊夫

「経験論と心の哲学」における一人称権威概念の成立について
「これはEだ」の「これ」の役割に関する考察
全考察を転換する前に——『論理哲学論考』以降の展開——

【C会場】文学部棟103講義室

- 10:00～12:00 講演 座長:北島 雄一郎(1-2)、中山 康雄(3-4)
1. 10:00～10:30 佐々木 崇志 科学的知識の受け入れ時の理論と方法の評価について
 2. 10:30～11:00 藤田 翔 物理的存在者と構造
 3. 11:00～11:30 尾崎 有紀 科学的表象と数学の関係について
 4. 11:30～12:00 出口 弘 人工物の知の構築と運用のための知識論

【D会場】法政経学部棟106講義室

- 9:30～12:00 ワークショップ 「世界観構築の視点を支えるフィクションの働きについて」
<オーガナイザ> 田村 高幸
<提題者> 木田 翔一、榎野 沙央理、田村 高幸

- 12:00～13:00 ポスターセッション(文学部棟演習室22)
徳田 雅彦、清水 哲男、過能 洋平、遠藤 進平、神原 直樹
- 12:10～13:20 理事会・編集委員会(法政経学部棟法政経第一会議室)

- 13:30～14:30 特別講演「体験される時間の特性:基礎心理学に基づく検討」(法政経学部棟105講義室)
<講演者> 一川 誠⁸⁾

【A会場】文学部棟101講義室

- 14:40～17:10 ワークショップ 「計算すること・従うこと——ワイトゲンシュタイン」再考 ※英語使用
“Calculating and rule-following in Wittgenstein” revisited
<オーガナイザ> 岡田 光弘
<提題者> 岡本 賢吾、田中 久美子、Mathieu Marion、岡田 光弘

【B会場】文学部棟102講義室

- 14:40～16:40 講演 座長:田中 泉吏(1-2)、柏端 達也(3-4)
1. 14:40～15:10 若林 佑治 クオリア表象理論と色のハードプロブレム
 2. 15:10～15:40 勝亦 佑磨 目的論的機能主義——学習に基づく表象論の検討
 3. 15:40～16:10 平田 一郎 生態学的知覚論とホワイトヘッド
 4. 16:10～16:40 北村 久 ムーアのパラドクスを解消する試み

【C会場】文学部棟103講義室

- 14:40～16:40 講演 座長:吉田 敬(1-2)、鈴木 貴之(3-4)
1. 14:40～15:10 木内 貴弘 臨床研究計画の事前登録と公開——その意義と役割
 2. 15:10～15:40 塩野 直之 目的の合理的評価の可能性と限界
 3. 15:40～16:10 太田 紘史 リベット型実験の再検討:経験される自由の観点から
 4. 16:10～16:40 壁谷 彰慶 注意と自由意志——ブラッドリーの能動的注意を手懸りに

【D会場】法政経学部棟106講義室

- 14:40～17:10 日本科学史学会との共催ワークショップ「学術誌の電子化と将来を多面的に考える」
<司会者兼オーガナイザ> 松本 俊吉、伊勢田 哲治
<提題者> 伊藤 憲二^{*}、土屋 俊、調 麻佐志
^{*}日本科学史学会会員

1) 千葉大学(西千葉キャンパス)

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

＝交通アクセス＝

JR西千葉駅より西千葉キャンパス南門まで徒歩約2分

京成みどり台駅より西千葉キャンパス正門まで徒歩約7分

千葉都市モノレール天台駅より北門まで徒歩約10分

大学へのアクセス <http://www.chiba-u.ac.jp/access/nishichiba/index.html>

2) 京都大学 3) 大阪大学 4) 会津大学 5) 龍谷大学 6) 熊本大学

7) 懇親会費 5,000円 当日会場にて受付けます。ふるってご参加ください。

(ただし会費特別割引制度適用者は懇親会費を2,000円とします。シニア割引適用者は割引価格はありません。)

8) 千葉大学

※ 当日は受付を文学部棟1階正面入口ロビーに設置しますので手続きをお願いします。

※ 休憩室は法政経学部棟2階の206講義室です。